取扱説明書　保管用

蛍光灯ブラケット

（壁付け専用型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品名	適合ランプ	使用電圧／周波数
BF-2017	蛍光ランプ　FHF32W×1	AC100V（±6%） 50Hz／60Hz

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⊘　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

ボルト止め専用器具です。それ以外の取り付け方はできません。
★器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。
○壁面以外の場所　　○補強材の無い場所への取り付け
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け　　○凸凹のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠注意

この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
　低い電圧で使用すると、不点灯やチラツキなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。

調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や、調光器、照明器具の故障の原因となります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

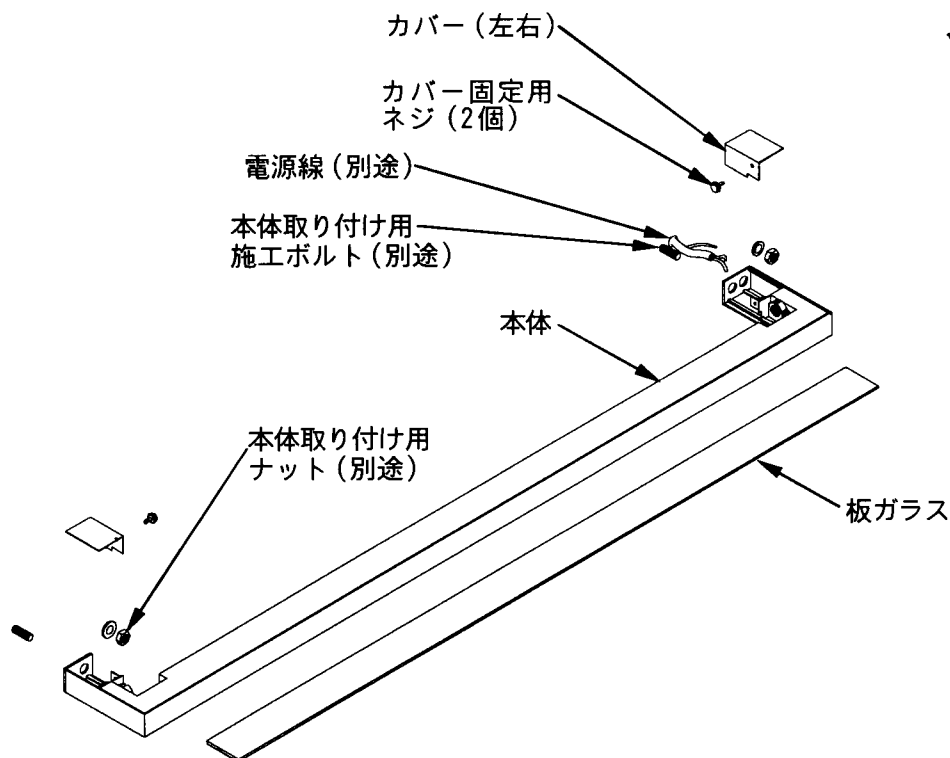
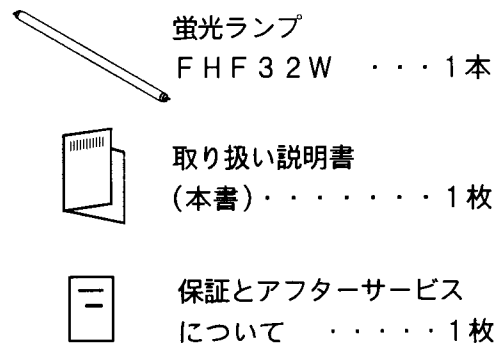
【器具構成図】

カバー（左右）
カバー固定用ネジ（2個）
電源線（別途）
本体取り付け用施工ボルト（別途）
本体
本体取り付け用ナット（別途）
板ガラス

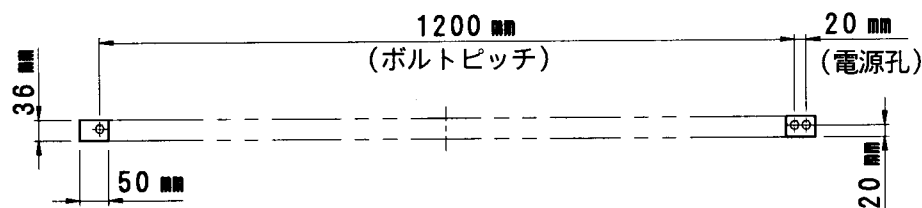
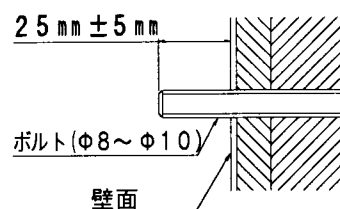
【付属品】

蛍光ランプ
FHF32W ・・・1本

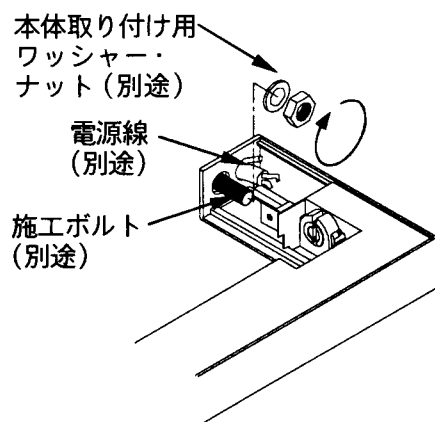
取り扱い説明書
（本書）・・・・・・・・1枚

保証とアフターサービスについて ・・・・・1枚

取り付け場所の確認

⚠警告❗ 器具の取り付けは、重量の耐える所に説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

■取り付けピッチと電源位置

■取り付けボルト出し寸法

取り付け方

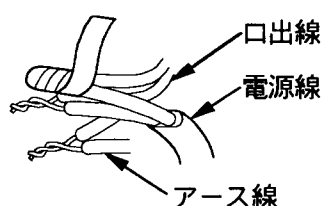
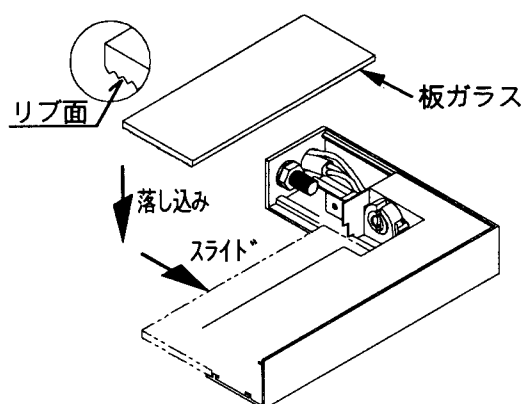
⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告❗器具の取り付けは、重量の耐える所に説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

1. 本体を取り付けます。

⚠注意 ●本体は一部ガラス製です。乱暴に扱わないでください。
★割れなどの破損・ケガの原因となります。

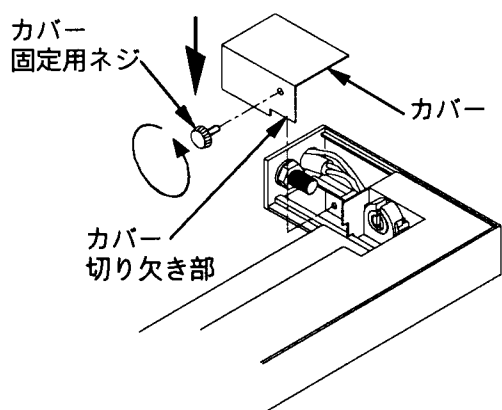
①電源線を電源孔より器具内に引き込みます。

②本体をセット後、ワッシャー・ナット（別途）で確実に止め、締め込みます。

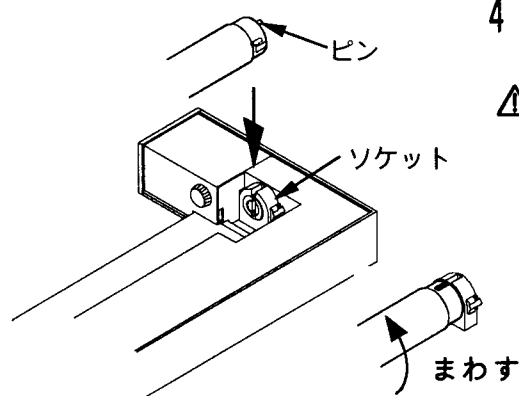
2. 電源線を接続します。

電源線の被覆をむいて口出線と接続してください。
その際、D種接地工事を施してください。
★不良の場合、感電・漏電の原因となります。

3. 板ガラス・カバーをセットします。

①本体に板ガラスを落しこみ、本体側にスライドさせてください。

この時、板ガラスリブ面を下にしてください。

②カバー切り欠き部で板ガラスを固定しながら、本体にカバー固定用ネジ（2個）でカバーを固定します。

4. ランプをセットします。

⚠注意 ●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

①ピンをソケットの溝に沿って奥まで確実にいれます。

②９０度まわします。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

● お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

●ランプ交換について　：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。
器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠注意

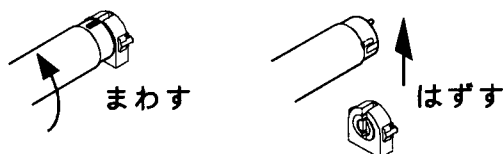
●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。 **★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。 **★感電事故の原因となります。**

●ランプは乱暴に扱わないでください。　**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、不点灯や点灯不良（チラつきや立ち消えなど）の原因となります。また安定器の異常発熱などによる事故、故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

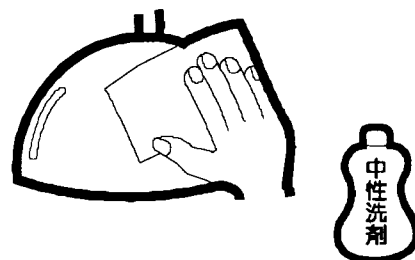
1．スイッチを切ります。

2．ランプをはずします。

ランプを９０度まわし､ソケットから
はずします。

3．新しいランプをセットします。

『●取り付け方』 の「４.ランプのセット」の項をご参照ください。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況**、**ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。